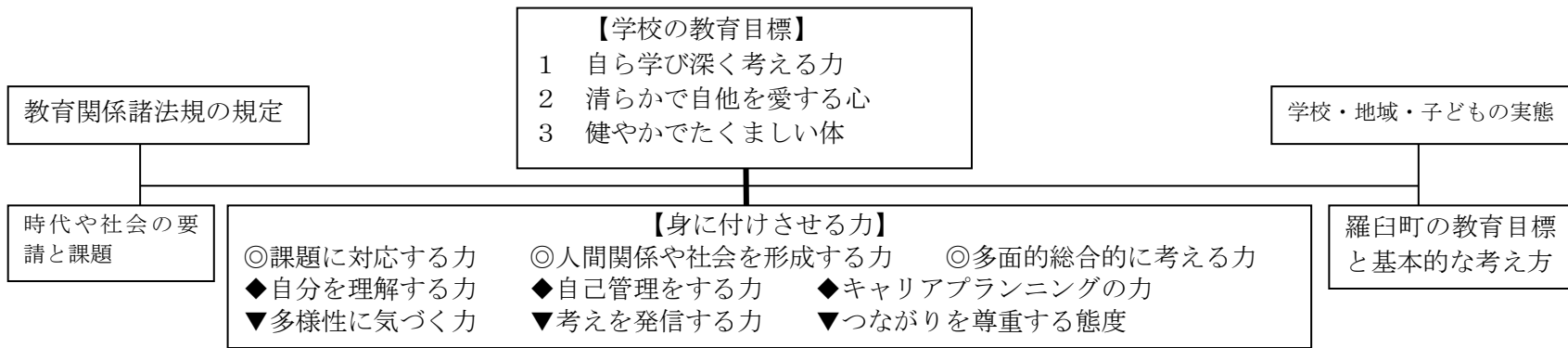


知床未来中学校 総合的な学習の時間の全体計画



【総合的な学習の時間の重点】

- 持続可能な社会の実現に向けて、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成する。
- 学び方やものの考え方を身に付け、問題解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育てる
- 自己の生き方を考えることができる

各教科	各学年の重点	道徳教育	特別活動
○一人一人のキャリア形成やよりよい社会づくりにどのように生かされるかを見据え、各教科等学ぶ意義を明確にし、育む資質・能力を明確にする。 ○よりよい社会や人生の在り方について考え、学んだことを社会や人生の在り方に生かす。	【1学年】 ○総合的な学習の時間における学び方を習得する ○羅臼町の調査を通して、世界遺産知床の良さに気づく 【2学年】 ○分析する能力（比較、整理など）の向上を図る ○他地域の風土に直接ふれ、世界遺産知床を抱える自らの郷土を大切にすることを育てる。 ○職業体験を通して、自らの将来について考え、自己の生き方を考える 【3学年】 ○発信する能力（PR活動など）の向上を図る ○自らの将来（進学、進路）について向き合う ○自らを取り巻く環境（仲間、人材、自然など）について振り返る	○人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を家庭、学校、その他社会における具体的な生活の中を生かす。 ○豊かな心を持ち、郷土を愛し、個性豊かな文化の創造を図る。 ○他国を尊重し国際社会の平和と発展、保全に貢献し未来を拓く主体性のある日本人を育成する。	○将来の自分、また、望ましい集団や社会の成員としての資質を身に付ける自主的、実践的な態度を育てる。 ○人間としての生き方についての自覚を深めるとともに、現在及び将来にわたって自己実現を図る能力を養う。

学年	第1学年(50時間)	第2学年(70時間)	第3学年(70時間)
テーマ	キャリア学習や知床学(海洋教育)などを通して、中学生で必要とされる総合的な学習の時間の学習スキルを修得することができる	キャリア学習や知床学(海洋教育)と関連して地域を大切にする気持ちを育てる。	キャリア教育や知床学(海洋教育)を通して、地域に誇りを持ち、希望する進路の実現のために学ぶ
学習内容	・高校って何するところ ・職業調べ ・表現 ・健康	・職業体験学習(職業人講話、職場体験、発表会等) ・高校卒業後の進路 ・表現 ・健康	・上級学校訪問 ・高校体験入学 ・表現 ・健康
探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力	技知識及び能力 ・羅臼の自然環境や社会環境が分かる。 ・羅臼の食と自分との関わりが分かる。 ・高校について知り、自分との関わりが分かる。 ・情報を比較、分類、関連付けて考えるなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている。	・知床の自然環境や社会環境の特色が分かる。 ・知床の環境の現状と自分との関わりが分かる。 ・将来の自分と今の自分を比較することができる。 ・情報を多面的に見る、考えを具体化するなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている。	・知床の自然環境や社会環境をまとめ発信する。 ・知床の環境と自分との関わりが分かる。 ・上級学校を知り、自分との関わりが分かる。 ・情報を構造化する、抽象化するなど、探究の過程に応じた技能を身に付けている。
	思考力、判断力、表現力等 課題の設定 ・自分たちを取り巻く自然や社会に広く目を向け、活動の意図や目的を明確にしたりして課題を見出している。 ・解決の方法や手順を考え、見直しをもって計画を立てている。	情報の収集 ・目的に応じて手段を選択し、情報を収集し適切な方法で蓄積している。 ・他者の意見や課題解決の方向性から、必要な情報を取捨選択している。	整理・分析 ・問題状況における事実や関係を把握し、分類して多様な情報にある特徴を見付けている。 ・事象や考えを比較したり因果関係を推論したりして考え、視点を定めて多様な情報を分析している。
	学びに向かう力、人間性等 まとめ・表現 ・調べたり考えたりしたことをまとめ、相手や目的、意図に応じて論理的に表現している。 ・他の教科等で身に付けた技能を活用して表現している。	振り返り ・学習の仕方や進め方を振り返り、学習や生活に生かそうとしている。 ・振り返りの観点を自己で設定して活動を振り返り、次の活動に生かそうとしている。	主体性 ・自分の意思で目標をもって課題の解決に向けた探究活動に取り組もうとしている。
	協働性 ・自他のよさを生かしながら協力して問題の解決に向けた探究活動に取り組もうとしている。	自己理解 ・探究的な活動を通して、自分の生活及び地域との関わりを見直し、自分の特徴やよさを理解しようとしている。	他者理解 ・探究的な活動を通して、異なる意見や他者の考えを受け入れ尊重しようとしている。
	社会参画 ・探究的な活動を通して、進んで実社会・実生活の問題の解決に取り組むとともに、積極的に地域の活動に参加しようとしている。		

- 【外部機関との連携】** 羅臼町教育委員会、羅臼町観光協会、斜里町観光協会、知床財団、中標津警察署、町内各学校・園、羅臼町子育て支援センター ほか
- 【地域との連携】** 羅臼町コミュニティスクール学校運営協議会やPTA等による地域人材・講師等の招聘 ほか